

平成16年6月期 第1四半期業績の概要(連結)

平成15年11月14日

上場会社名 澁谷工業株式会社

上場取引所 東・名

コード番号 6340

(URL <http://www.shibuya.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長

氏名 澁谷 弘利

問合せ先責任者 役職名 取締役 社長室長兼財務本部長

氏名 吉道 義明

T E L (076)262-1201

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

(1) 売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 無

(2) 公認会計士又は監査法人による関与の状況 無

(3) 連結及び持分法適用範囲の異動の状況

連結(新規) 1社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成16年6月期第1四半期業績の概要(平成15年7月1日~平成15年9月30日)

(1) 売上高 (注)金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高	
	百万円	%
平成16年6月期 第1四半期	7,040	-
平成15年6月期 第1四半期	-	-
(参考) 平成15年6月期	40,083	9.3

(注) 当該四半期より四半期業績の開示を実施しておりますので、前年同四半期および対前年同四半期増減率については記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当社グループの四半期ごとの業績は、受注生産であること、また客先業界の設備投資が上期に比べ下期に集中する傾向にあり、四半期ごとに著しく相違します。特に第1四半期は他の四半期に比べ相対的に低い水準となっております。

景気は、今春以降、輸出主導による大手製造業の回復により、底離れが見えてきて、各種経済指標も上向きつつありますが、依然、デフレ基調のなか、個人消費、雇用情勢は好転せず、さらに円高の不安要因も加わり、浮揚力は弱い状況で推移しております。

こうした状況のなか、パッケージングプラント事業は、例年の様に第1四半期が著しく低水準で推移したものの、メカトロシステム事業は、病院設備エンジニアリングの売上が寄与し、またIT関連業界が緩やかな回復の兆しが見られ、半導体製造装置が当初予定どおり増加傾向で推移しております。

(2) セグメント別販売の状況

販売実績

事業区分	期 別	平成16年6月期 第1四半期		(参考) 平成15年6月期	
		金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%
パッケージングプラント事業		4,522	64.2	33,140	82.7
メカトロシステム事業		2,517	35.8	6,943	17.3
合 計		7,040	100.0	40,083	100.0

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

当四半期から、石井工業株式会社を連結対象に加えておりますが、当四半期の業績に与える影響は軽微なものであります。

3. 平成16年6月期の業績予想(平成15年7月1日~平成16年6月30日)

連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	19,500	230	300
通期	46,000	1,650	530

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円52銭

中間期および通期の業績予想につきましては、現時点では修正を行いません。

(参考) 単体業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	16,200	280	280
通期	39,500	1,200	480

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15円93銭

(注) 業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢などの動向により異なる可能性があります。

以上